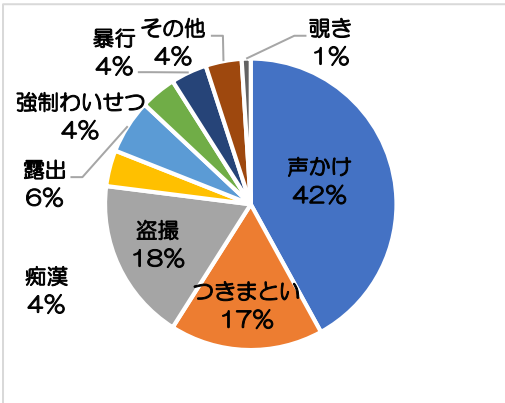


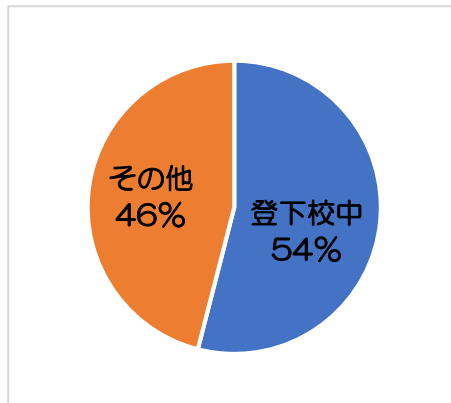
安全・安心まちづくりNews

不審者情報の分析結果（R2年中）（*小中学生の被害について）

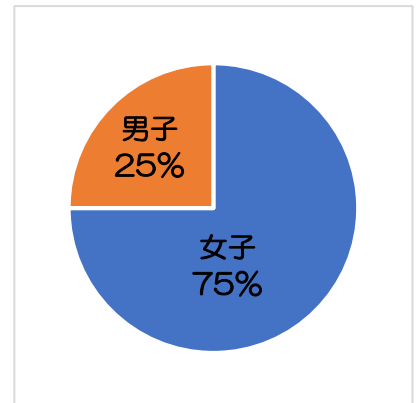
不審者情報の態様別



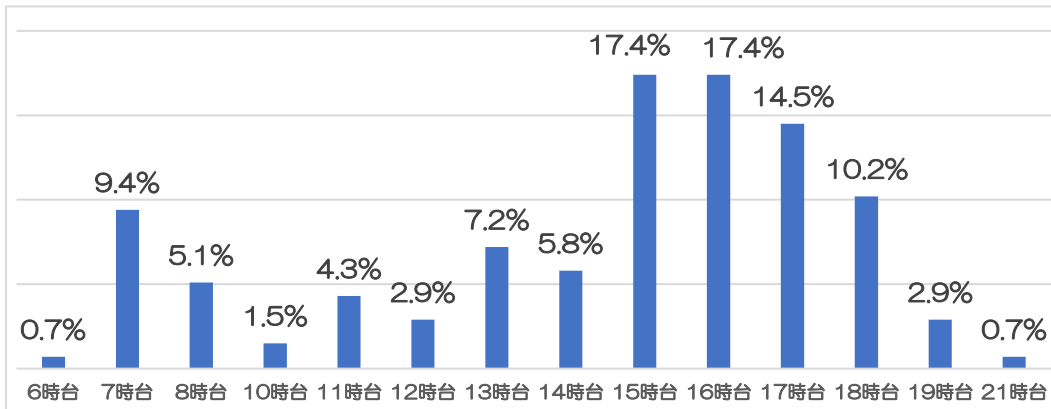
被害時の状態別



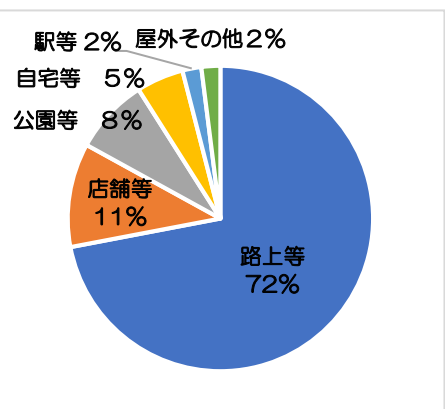
被害者の男女別



発生時間帯別



発生場所別



【特徴】

- 行為別では、声かけが約4割を占めています。次いで「つきまとい」「盗撮」となっています。
- 発生時間帯別では、登下校の時間帯の被害
（登校時 7時～8時台、下校時 15時～18時台）に被害が多く集中しています。
特に、下校時（15時～18時台）は被害全体の約6割を占めています。
- 路上等の被害が約7割を占めています。
- 登下校中の被害が過半数で、また、女子だけでなく男子が被害に遭うケースもあり、性別にかかわらず注意が必要です。

【気をつけること】

- 複数で登下校するなど、1人での登下校は出来るだけ避けることが重要です。公園や店舗でも同じです。
- 防犯ブザーなどの防犯グッズを活用しましょう。
- 盗撮防止のため、階段やエスカレーターなど高低差のあるところでは背後に気を付けましょう。



「声をかけられた！」 さあ、どうしたらいいのかな？



はなれる

相手からすぐに触られない距離（両手を広げた程度）をとりましょう。

ことわる

「いやだ！」「やめて！」「車には乗りません！！」はっきりと伝えましょう。

おおきなこえ

周りの人に聞こえるように、大きな声で助けを呼びましょう。勇気が大切！

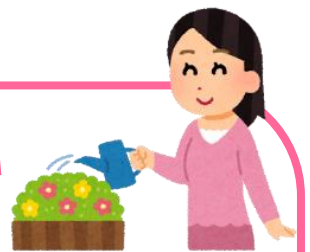
にげる

逃げ込める場所を見つけておきましょう。「こどもSOS」以外の建物や、お店もあります。

つたえる

何があったのか、すぐに大人に話しましょう。大人はあなたを守ってくれます。

「ながら見守り」始めませんか？



「ながら見守り」は、普段の暮らしの中で気軽にできるボランティア活動です。
「花の水やりをしながら」「ジョギングをしながら」「買い物をしながら」
など、子供たちの見守りを始めてみませんか？

子供を狙った犯罪は、私たちの身近でも起こりうることです。

できるだけ多くの目で子供を見守ることが出来れば、そのリスクを
下げることができます。

子供の登下校の時間帯

登校	午前7時～午前8時台
下校	午後3時～午後6時台

の見守りが効果的です。



保護者の方へ

～子供の自己防犯力を高めるために～

- 親子で防犯について話し合いましょう。
「子供110番の家」を親子でチェックしたり、子供の行動範囲を確認しましょう。
- 子供への防犯教育も重要です。
防犯ブザーなどの防犯グッズはすぐに使えるところにつけましょう。
不審者は、子供たちに、優しく近づいてきたり、困ったふりをして近づいてきます。
- 多くの大人は、子供たちを見守っていることも伝えましょう。

